

第4回 旭川駅周辺かわまちづくり計画 推進WG

利活用等に関する説明資料

令和7年1月21日

(1) 各事業の報告

令和6年度の事業について

事業名	事業内容	実施時期	実施主体	実施場所
サケの稚魚放流会	サケの生態説明, サケの稚魚放流	4/13	あさひかわ子どもの水辺協議会 (事務局:旭川市土木部公園みどり課)	旭橋付近
科学館クラブ(いきもの地球クラブ)	ウグイ・フクドジョウなどの魚捕り	5/25, 26	旭川市科学館	神楽橋付近
まちなかアクティビティinADW	北彩都ガーデン鏡池周辺でのアクティビティ(カヌー, SUP, 乗馬, ツリーイング, e-bikeレンタル, アロマスプレーづくりワークショップ等)	6/22, 23	大雪カムイミントラDMO	あさひかわ北彩都ガーデン
「あさひかわ子どもの水辺」親水体験イベント 『川に学ぼう』	川下り, 安全講習, 川の生き物観察, 防災講座	6/29	あさひかわ子どもの水辺協議会 (事務局:旭川市土木部公園みどり課)	旭橋下流左岸広場
科学館クラブ(いきもの地球クラブ)	水生昆虫の観察	7/6, 7	旭川市科学館	神楽橋付近
かわフェス	案額ステージ, 飲食販売, 水辺で乾杯	7/7	ミズベリング旭川	旭川駅南口(北彩都ガーデン)
水辺の生きもの観察	水生昆虫の観察	7/15	旭川市科学館	神楽橋～富良野線高架下
第2回100kmサイクリングin旭川	川のまち旭川を走ろう, (忠別川, 忠別ダム, 永山新川, 石狩川, 北彩都をめぐるサイクリング)	7/21	旭川サイクリング協会	旭川市総合防災センター敷地会場 (スタート & ゴール)
サケ案内人養成講座	座学講座	8月	大雪と石狩の自然を守る会	神楽公民館他
「あさひかわ子どもの水辺」石ころアート体験	河原の石にペイント	8月中旬	あさひかわ子どもの水辺協議会 (事務局:旭川市土木部公園みどり課)	カムイの杜公園近くの伊野川(予定)
サケを迎える(カムイチュプノミ)	伝統儀式	9月	大雪と石狩の自然を守る会	旭川橋下流左岸(R5実施場所)
第16回旭川ハーフマラソン	ハーフマラソン, 10kmコース, 2.5kmコースを実施	9/29	市	大雪アリーナ(スタート&ゴール)
第32回全国川サミットin旭川	現地視察(北彩都ガーデン), 全国川サミット連絡協議会総会, 基調講演, 首長サミット, 事例発表	10/18, 19	市	OMO7旭川
サケのゆりかごづくり(人工産卵床づくり)・ 産卵眼埋設	サケの産卵床づくり	11, 12月	大雪と石狩の自然を守る会	
北彩都歩くスキーコース	歩くスキーコースの設置	1月中旬～3月中旬	市	北彩都
科学館クラブ(いきもの地球クラブ)	スノーシューで忠別川沿いを散策	2/15, 16	旭川市科学館	神楽橋～富良野線高架下
冬の自然観察	スノーシューで忠別川沿いを散策	2/22	旭川市科学館	神楽橋～富良野線高架下
サケ出発式(カムイノミ)	サケの稚魚放流	3月	大雪と石狩の自然を守る会	旭川橋下流左岸(R5実施場所)
旭川観光レンタサイクル	自転車のレンタル	4/29～11月上旬	旭川観光コンベンション協会	アクティビティセンター旭川駅

北彩都歩くスキーコース(旭川市)

令和6年～令和7年

北彩都歩くスキーコース



第100回企画展(旭川市博物館)

旭川市博物館 第100回企画展



川と暮らし ～あさひかわの人びとと川～

アイヌの歴史と文化に出会う

旭川市博物館
Asahikawa City Museum

2024.12.14 sat ▶ 2025.2.24 mon

〒070-8003 旭川市神楽3条7丁目 旭川市大雪クリスタルホール内 TEL:0166-69-2004



旭川は「川」のまちと称され、旭川川、旭川川など、大小あわせて130を超える川が市内を流れていく。川は生活に恵みをもたらしている一方で、水害のリスクを伴うこともあり、人びとの暮らしに密着した存在として歴史を刻み続けている。

この企画展では、約25年前から、あさひかわに暮らしている人びとが、川の暮らしと関わり、伝えてきたのかを紹介します。



【企画展関連講演会】

「アイヌ文化と川の関わりを探究」

日時：2/15（土）14:00～16:00

定員：40名

講師：国立アイヌ民族博物館 研究主任 中井貴成さん

申込：2/1（土）9:00から厚田で旭川市博物館



利用のご案内

旭川市博物館 旭川市神楽3条7丁目 旭川市大雪クリスタルホール内

旭川市博物館 旭川市神楽3条7丁目 旭川市大雪クリスタルホール内

旭川市博物館 旭川市神楽3条7丁目 旭川市大雪クリスタルホール内

旭川市博物館 旭川市神楽3条7丁目 旭川市大雪クリスタルホール内

旭川市博物館 旭川市神楽3条7丁目 旭川市大雪クリスタルホール内

旭川市博物館 旭川市神楽3条7丁目 旭川市大雪クリスタルホール内

入館料

旭川市博物館 旭川市神楽3条7丁目 旭川市大雪クリスタルホール内

旭川市博物館 旭川市神楽3条7丁目 旭川市大雪クリスタルホール内

旭川市博物館 旭川市神楽3条7丁目 旭川市大雪クリスタルホール内

旭川市博物館 旭川市神楽3条7丁目 旭川市大雪クリスタルホール内

旭川市博物館 旭川市神楽3条7丁目 旭川市大雪クリスタルホール内

旭川市博物館 旭川市神楽3条7丁目 旭川市大雪クリスタルホール内

交通案内

旭川市博物館 旭川市神楽3条7丁目 旭川市大雪クリスタルホール内

旭川市博物館 旭川市神楽3条7丁目 旭川市大雪クリスタルホール内

旭川市博物館 旭川市神楽3条7丁目 旭川市大雪クリスタルホール内

旭川市博物館 旭川市神楽3条7丁目 旭川市大雪クリスタルホール内

旭川市博物館 旭川市神楽3条7丁目 旭川市大雪クリスタルホール内

旭川市博物館 旭川市神楽3条7丁目 旭川市大雪クリスタルホール内

(2) 次年度の取り組み

次年度の取り組み①

サイクリング ～サイクリングマップの公開～



今年度の対応

- ・現時点で作成したものは、春～夏シーズンのものであることから、年度内に市のHPにて公開する
その際にあさひかわ観光誘致宣伝協議会（観光課）の「道北サイクリングマップ」をリンクづける

次年度の対応（案）

- ・GW前に市のアカウントでマップ情報やレンタサイクルの情報を発信する
（既存の情報の活用）
- ・テーマを変えて作成する。素材の確保の方法としては、
レンタサイクル貸出のアンケートに写真提供を
含めるなど、ユーザーを取り込んだものとする
（ユーザー目線の魅力の掘り起こし）

関係組織

旭川観光コンベンション協会 DMO サイクリング協会



INFORMATION

<https://cycling.do-hoku.com/>

次年度の取り組み②

サイクリング ～サイクルステーション整備についての検証～



今年度の対応

- ・夏に実施した社会実験の中で、買物公園にラックを2基設置したが、ほとんど利用がない状況

次年度の対応（案）

- ・計画の主目的地である動物園に現在未設置であることから、動物園付近に設置する。
- ・他の設置場所候補としては、ガーデンセンター等のかわまち計画に関連する場所とする
- ・駅のアクティビティセンター等で空気入れ・工具を貸し出すことの検討（河川敷にある有人の管理小屋も候補）
- ・案内シールの検討



案内シールイメージ

関係組織

旭川観光コンベンション協会 サイクリング協会

次年度の取り組み③

サイクリング ～その他～

今年度の対応

- ・路面標示の設計

次年度の対応（案）

- ・各種関連事業の実施
- ・路面標示の施工
- ・サイクリングルートの起点となる案内標識デザインの検討開始
（令和8年度に図面を作成し、令和9年度施工）



アクティビティ



今年度の対応

- ・ まちなかアクティビティ、川に学ぼうの実施
- ・ スノーシューを使った冬の河畔林散策
- ・ 駅南側の冬の活用についての検討（雪板の活用、スノートレッキング等）

次年度の対応（案）

- ・ 既存事業の実施
- ・ 親水広場等の設計に基づく、事業の検討（実施可能なことの洗い出し）
- ・ 冬の駅南の利用についての検討
- ・ 教育機関に提供できる内容の検討（市内学校に向けて、宿泊研修や修学旅行等の誘致に向けて）

関係組織

旭川観光コンベンション協会 DMO

次年度の取り組み⑤

環境教育 ～教育機関との連携～



今年度の対応

- ・旭川市立大学（谷口ゼミ）とヒアリングを実施、連携を検討（一部事業に参加）
- ・附属小4年生、小原教諭による川サミットでの発表
- ・市の出前講座に「かわを活かしたまちづくり」を追加（愛宕東小4年生で実施）

次年度の対応（案）

- ・市立大との連携を強め、各事業に担い手としての参画を目指す
- ・附属小の教育指導内容の公表（小原教諭が川サミットで行った発表資料も含めて）
- ・出前講座での対応
- ・教育機関に提供できる内容の検討（市内学校に向けて、宿泊研修や修学旅行等の誘致に向けて）〈再掲〉
- ・「川」を題材とした教育機会を増やしシビックプライドの醸成する（広義の目標）
- ・上記取組の先に「まちなかキャンパス」等での発表、水辺を活かした教育活動の推進に繋げる

関係組織

市立大 小中学校 水辺の協議会 DMO 教育委員会

次年度の取り組み⑥

環境教育 ～その他～

【冬期の水辺の活用について】

今年度の対応

- ・科学館による河畔林の観察

次年度の対応（案）

- ・スノーシューを使った冬の河畔林散策〈再掲〉

関係組織

科学館 旭川観光コンベンション協会

【清掃活動】

次年度の対応（案）

- ・水の無い時期（4月、11月）に鏡池の清掃活動を行う



ICT等を活用した情報提供

今年度の対応

- ・ 独自アカウントの作成から市のアカウントでの発信に変更
- ・ かわまち計画のホームページの再編成
(動画、イベント情報、教育情報、関係機関のリンクづけ)
- ・ 紹介動画の公式YouTube、総合庁舎サイネージでの公開

次年度の対応 (案)

- ・ 市のアカウントでの積極的に配信
(イベント、ハード整備進捗状況等)
- ・ 年間イベント情報のパネル (ホームページと内容は同じ)
を作成して、各イベントで掲示する



スケジュールのイメージ

水辺利用のルール



今年度の対応

- ・昨年度の検討会で作成したものに各種情報をリンクづけした。
ただし、小学校のネット環境ではうまく外部と接続しなかったなので、修正を施す。

次年度の対応（案）

- ・出前講座等での使用
- ・最終的には「川の本」と並べて掲載することを目指す
- ・国が整備する施設についての維持管理・運用のルールについて検討する

関係組織

WG全体

推進体制



今年度の対応

- ・北海道カヌー協会の参加 日本釣り振興北海道地区支部とは協議中
- ・旭川市立大学（谷口ゼミ）とヒアリングを実施、連携を検討（一部事業に参加）〈再掲〉

次年度の対応（案）

- ・市立大との連携を強め、各事業に担い手としての参画を目指す〈再掲〉
- ・総合学習で「川」を題材とする学校との連携（附属小、愛宕東小以外にも）
- ・可能な事業から分科会（部会）を設置し、具体的な取組を行う（議論の場をWGから分科会へ）

関係組織

WG全体

その他



【親水広場・側帯の設計】

今年度の対応

- ・WGによる施設設計

次年度の対応

- ・工事着工予定（側帯）

【川サミット】

今年度の対応

- ・小原、佐藤委員による発表
- ・オープニングムービーをかわまち計画の周知材料として活用〈再掲〉

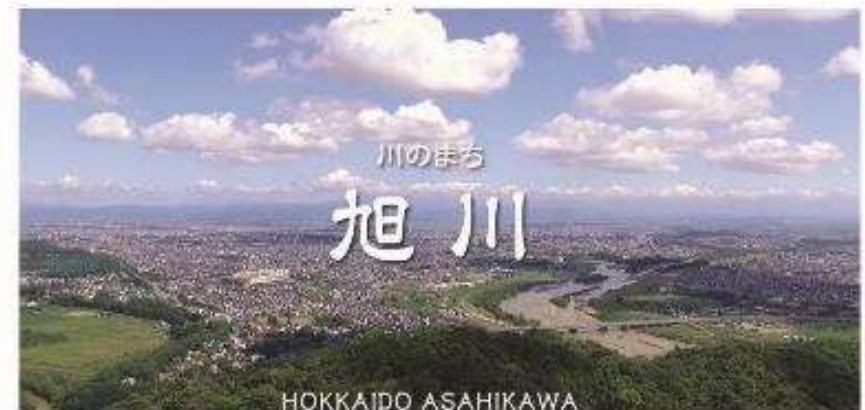
【横の繋がりを意識した活動】

今年度の対応

- ・川サミットで各事業を横断的に紹介

次年度の対応（案）

- ・年間イベント情報のパネル（ホームページと内容は同じ）を作成して、各イベントで掲示する〈再掲〉
- ・各組織のアカウントで他組織事業を紹介



(3) 今後のスケジュール

今年度のスケジュール(案)

	「旭川駅周辺かわまちづくり計画」推進WG	
5月		
6月	第1回WG（6/5） ・当該年度の活動内容共有（ハード整備も含む） ・意見交換	
7月		
8月		
9月	第2回WG（9/3） ・活動状況の中間状況共有 ・施設設計等についての意見交換	
10月		
11月	第3回WG（11/21） ・活動状況の中間状況共有 ・施設設計等についての意見交換	
12月		
1月	第4回WG（1/21） ・活動状況の中間状況共有 ・施設設計等についての意見交換	<第4回> 設計図面時点版の報告 ➤忠別川 親水広場、取付道路の図面 ➤牛朱別川 側帯の図面
2月	第5回WG ・当該年度の活動実施内容共有、次年度の活動内容共有、推進方針の点検 ・次年度スケジュール等に関する意見交換	<第5回> 設計図面最終版の提示 ➤忠別川 親水広場、取付道路の図面 ➤牛朱別川 側帯の図面
3月		